

# いわき市災害公営住宅の “これから”を考える講演会

## 1部 「いわき市災害公営住宅入居者の 生活実態と復興感に関する調査」結果報告

講師 いわき明星大学  
教養学部 地域教養学科  
准教授 高木 竜輔 氏



## 2部 「神戸の復興公営住宅の現状について」

講師 NPO法人 阪神淡路大震災  
よろず相談室  
理事長 牧 秀一 氏



※各講師のご紹介は、裏面に詳しく記載しております。

## 3部 「これまでの活動報告と今後への提言」

NPO法人 3.11被災者を支援するいわき連絡協議会  
支援ディレクター 遠藤 崇広

日時 平成28年 3月 3日(木)  
13:30~15:30 (13:00受付開始)

場所 いわき市生涯学習プラザ 大会議室  
(いわき市平字一丁目1番地T1ビル4F TEL:0246-37-8888)

参加費 無料

【主催】いわき明星大学 NPO法人3.11被災者を支援するいわき連絡協議会(みんぷく)

【協力】公益財団法人 トヨタ財団

【問い合わせ】NPO法人3.11被災者を支援するいわき連絡協議会  
いわき市平字菱川町1-3 社会福祉センター4F

TEL:0246(38)7359 メール:info@minpuku.net

# 【講師紹介】

## 1部

### 高木 竜輔 氏

いわき明星大学  
教養学部地域教養学科  
准教授

<略歴>

東京都立大学大学院社会科学研究所  
社会学専攻博士課程単位取得退学

<専門領域>

地域社会学

<著書>

- 『原発避難者の声を聞く——復興政策の何が問題か』（共著）岩波書店（2015年）
- 『原発災害はなぜ不均等な復興をもたらすのか』（共著）ミネルヴァ書房（2015年）



写真提供：福島民友新聞社

## 2部

### 牧 秀一 氏

特定非営利活動法人  
阪神淡路大震災よろず相談室  
理事長

<略歴>

東京理科大学理工学部数学科卒業後、  
1975年より神戸市にて夜間定時制高校教諭。

<これまでの活動>

1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災から1週間後に、避難所となっていた神戸市東灘区の御影北小学校)に「よろず相談室」を開設し、ボランティア活動として被災者の避難生活上の不安や悩みについて相談を受けるなど、心のケアに取り組み始める。2007年3月から、震災障害者の支援活動を開始。2010年NPO法人格を取得し、理事長に就任。2011年の東日本大震災発生時から、福島・宮城県内各地の仮設住宅や災害・復興公営住宅などへ訪問し、東北の被災地にて支援活動を行っており、現在いわき市へは月1回程度足を運び、被災者の心のケアに取り組んでいる。

<著書>

「被災地・神戸に生きる人びと 相談室から見た7年間」『岩波書店』（2001年）

